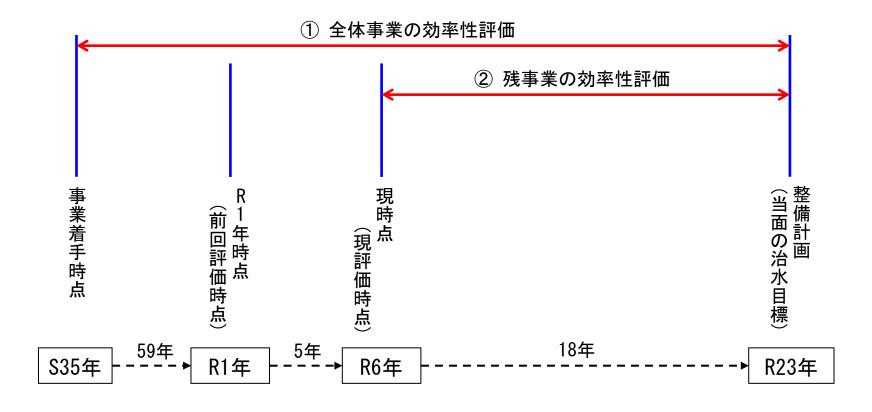
令和6年8月26日(月) 令和6年度 第2回 大阪府河川整備審議会

参考資料1

淀川水系西大阪ブロックの河川整備に係る費用対効果分析(B/C)

《B/C根拠資料》

1) 事業評価の対象期間について

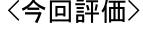


- 〇当面の治水目標の完成時期を令和23年と想定する。
- 〇費用対効果分析の評価期間は、三大水門の目標寿命で事業完成後80年間とする。
- 〇便益・費用ともに評価時点で現在価値化する。(社会的割引率を4%とする。)

2) 事業費について

〈前回評価〉

	全体事業費
全体事業	約2073.5億円
残事業	約476.7億円





	全体事業費
全体事業	約2356.4億円
残事業	約674.2億円

3) 年平均被害軽減期待額(全体事業:今回評価)

【今回評価】の年平均被害軽減期待額:1,670.6億円(全体事業)

対象河道:すべての高潮対策施設(防潮堤、三大水門ほか)が未整備

(単位:億円)

		初	害	 額	反眼亚丛		年平均	年平均被害額の累計	
流量規模	超過確率	事業を実施	事業を実施	軽 減 額	区間平均 被害額④	区間確率 ⑤	被害額	=年平均被害軽減	備考
		しない場合①	した場合②	3=1-2		_	4×5	期待額	
潮位	1/50	76.758.0	0.0	76.758.00					
(O.P.+3.8m)	., 55	, 5,, 55.5	0.0 76,758.00		83.764.30	0.010	837.6	837.6	
潮位	1/100	90.770.6	0.0	90.770.60	00,701.00	0.010	007.0	307.0	
(O.P.+4.2m)					104.119.70	0.008	833.0	1,670.6	
潮位	1/500	117,468.8	0.0	117,468.80	101,110.70	0.000	330.0	1,070.0	
(O.P.+5.2m)	1, 300	117,400.0	0.0	117,100.00					

※ 被害額は、「治水経済調査マニュアル(案) R2.4」の算定方法に準拠し、令和3年評価額 (治水経済調査マニュアル(案)各種資産単価及びデフレーターR5.6改正)より算定

(2)算定方法の見直し(①家屋被害)

■ H17マニュアルにおける被害率の考え方

家屋被害

被害額 = 床面積 (m²) × 家屋 1 m²当たり家屋資産評価額 (千円/m²) ※第1表

× 浸水深別·地盤勾配別家屋被害率

・水害被害実態調査(調査票及び現地調査)より浸水深別・地盤勾配別に被害率を設定。

■ H17マニュアルの被害率に関する問題意識

- ・平成24年度に実施した訪問調査により被災者から得た回答などから、 より客観的な方法による被害率の設定が必要。
 - ▶ 床下など目視しにくい箇所など、被災者自身が被災状況を把握しきれていない 等

■ 見直し結果

- ・ハウスメーカー等へのヒアリング結果を踏まえ、標準的な家屋構造における各部材の被災形態 や補修費用を積み上げて計上することで「浸水による被害率(浸水被害率)」を算出。
- ・その際に考慮できていない流体力による影響については、近年の被害実態(水害統計)から 「全壊割合」を算出し、浸水深別・地盤勾配別に被害率を設定した。

(浸水深別·地盤勾配別家屋被害率)

= (全壊割合) × 被害率100% + (1-全壊割合) × 浸水被害率

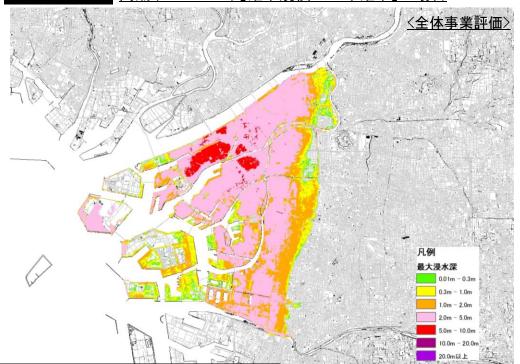
浸水深				床上			土砂堆積(床上)			
地盤勾配	床下	50cm未満	50~99cm	100~199cm	200~299cm	300cm以上	50cm未満	50cm以上		
勾配A(1/1000未満)	0.047	0.189	0.253	0.406	0.592	0.800				
勾配B(1/1000~1/500)	0.058	0.219	0.301	0.468	0.657	0.843	0.430	0.785		
勾配C(1/500以上)	0.064	0.235	0.325	0.499	0.690	0.865				

6

(2)算定方法の見直し(①家屋被害)

浸水深図

高潮(0. P. +5. 2m)【確率規模:500年確率】の場合



新旧マニュアル比較

家屋被害における浸水深別被害率

【旧マニュアル】治水経済マニュアル(平成17年4月)

浸水深				床上			土砂堆積		
	床下	50cm	50∼	100~	200~	300cm	50cm	50cm	
地盤勾配		未満	99cm	199cm	299cm	以上	未満	以上	
Aグループ	0.032	0.092	0.119	0.266	0.580	0.834			
Bグループ	0.044	0.126	0.176	0.343	0.647	0.870	0.430	0.785	
Cグループ	0.050	0.144	0.205	0.382	0.681	0.888			

Aグループ:1/1000未満 Bグループ:1/1000~1/500 Cグループ:1/500以上

【新マニュアル】治水経済マニュアル(令和2年4月)

増加	減
----	---

E-171 . — 7 7 - 2	1 m - 3 - 1 m	<i>~</i> —	1- 1	, .,,,	,			
浸水深				床上			土砂	堆積
	床下	50cm	50∼	100~	200~	300cm	50cm	50cm
地盤勾配		未満	99cm	199cm	299cm	以上	未満	以上
Aグループ	0.047	0.189	0.253	0.406	0.592	0.800		
Bグループ	0.058	0.219	0.301	0.468	0.657	0.843	0.430	0.785
Cグループ	0.064	0.235	0.325	0.499	0.690	0.865		

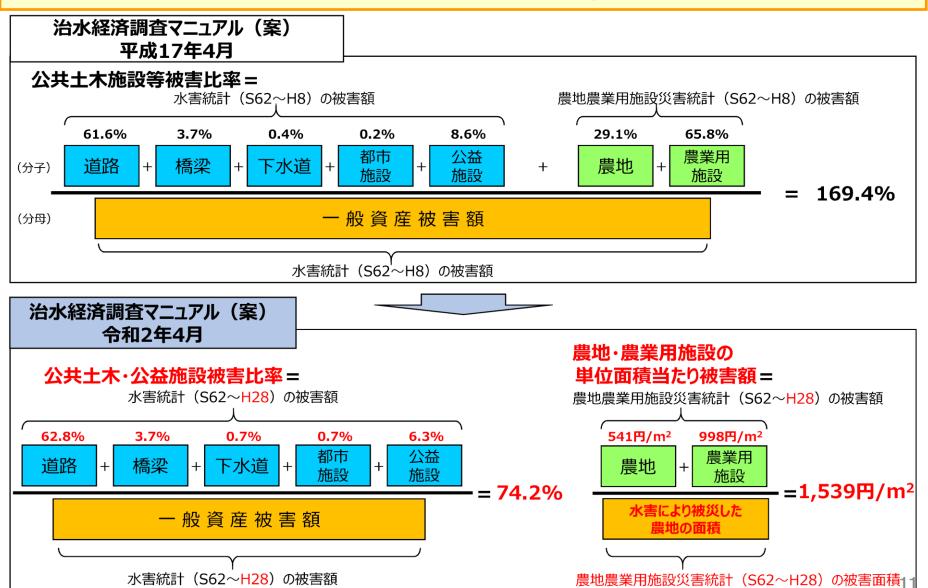
Aグループ:1/1000未満 Bグループ:1/1000~1/500 Cグループ:1/500以上

西大阪ブロックにおける感度分析

- ▶ 「治水経済調査マニュアル(案)」における被害率の変更に伴い、3.0m以上の浸水深の箇所においては、被害率が減少する。
- ▶ 西大阪ブロックにおける高潮被害では、3.0m以上の浸水箇所が最も広く、被害額に対する割合も大きくなる。
- ▶ 全体的に世帯数(家屋数)は上昇傾向にあるため、家屋被害は増加するが、他河川に比べ、増加率は1.2倍程度と微増となる。
- ▶ 土木施設(農地・農業用施設)に関する減額が大きく、 全体の被害額としては減少となる。

		回評価と今回評価の家屋被		床上					
_		四計画と「四計画の家座版 に関する感度分析	床下	50cm	50∼	100~	200~	300cm	合計
١	一	に関する恋及力が		未満	99cm	199cm	299cm	以上	
١	前	回評価(旧マニュアル)							
١		①浸水面積(km²)	4. 31	0. 46	4. 51	13. 82	20. 25	22. 51	65. 85
١		②浸水世帯数	3, 588	455	5, 367	28, 023	37, 845	33, 961	109, 239
١		③被害率(家屋被害Aグループ)	0.032	0.092	0. 119	0. 266	0. 580	0.834	_
١		④浸水世帯数×被害率	115	42	639	7, 454	21, 950	28, 324	58, 524
ı		(全体に占める割合)	(0. 20%)	(0. 07%)	(1.09%)	(12. 74%)	(37. 51%)	(48. 40%)	(100.00%)
١	今	回評価(新マニュアル)							
١		①浸水面積(km²)	4. 31	0. 46	4. 51	13. 82	20. 25	22. 51	65. 85
١		②浸水世帯数	4, 079	517	6, 102	31, 862	43, 030	38, 614	124, 205
١		③被害率(家屋被害Aグループ)	0.047	0. 189	0. 253	0. 406	0. 592	0.800	_
١		④浸水世帯数×被害率	192	98	1, 544	12, 936	25, 474	30, 892	71, 136
١		(全体に占める割合)	(0. 27%)	(0. 14%)	(2. 17%)	(18. 18%)	(35. 81%)	(43. 43%)	(100.00%)
١	倍	率(今回評価/前回評価)							
L		④浸水世帯数×被害率	1. 67	2. 33	2. 42	1. 74	1. 16	1. 09	1. 22
				•				•	

(参考)公共土木施設等被害の算出方法

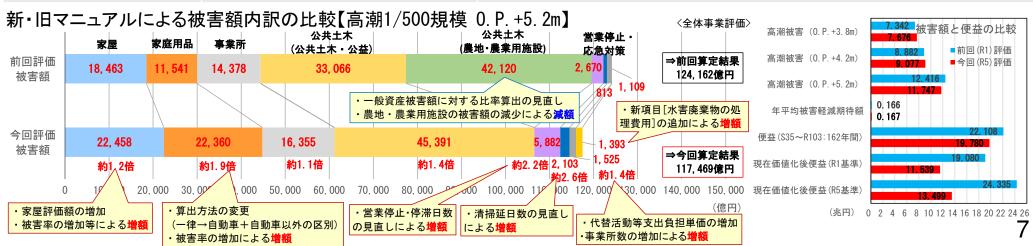


<前回評価時の被害額との比較>

- 今回評価に適用した新マニュアルによる被害額は、前回の旧マニュアルより大きくなる。
- このため、各確率規模の被害額軽減効果が前回評価より増加し、年平均被害軽減期待額が増加した。

新マニュアルの主な改定内容

被害額算定項目	旧マニュアルからの変更点	内容例
家屋被害	▶ 被害率の変更	● Aグループ※: 床上の浸水深50cm~99cmの場合、被害率: 0.119(旧) ⇒ 0.253(新) ※被害率は地盤勾配に応じて3つのグループに分けて設定しており、Aグループは最も緩い勾配1/1000未満 ※西大阪ブロックの場合、各浸水深別被害率×浸水深別世帯数の合計の今回と前回評価時点の比は1.22
家庭用品被害	算出方法の変更(自動車以外+自動車)被害率の変更	● 一般家財と自動車の配置高が異なるため、自動車被害率の閾値を区別して算定● 地盤面から浸水深30cm以上で自動車被害発生
公共土木施設等被害	算出方法の変更 (公共土木の被害+農業の被害)被害比率の変更	 公共土木・公益施設被害比率の見直し 一般資産被害額の169.4%(旧) ⇒ 74.2%(新) 約1/2倍に変更 農地・農業用施設は、「農地の浸水面積」に単位面積当たり被害額を乗じて被害額を算定
家庭における応急対策費用	▶ 清掃労働対価の清掃延日数の変更	● 清掃延日数(日)の見直し
事業所における応急対策費用	▶ 代替活動等支出負担単価の変更	● 代替活動等支出負担単価(千円/事業所)の見直し
国・地方公共団体に おける応急対策費用	▶ 新項目の追加 「水害廃棄物の処理費用」を追加	●「家庭用品被害額」に対する比率(全国実績の値:6.23%)を用いて、水害廃棄物の処理 費用を算定

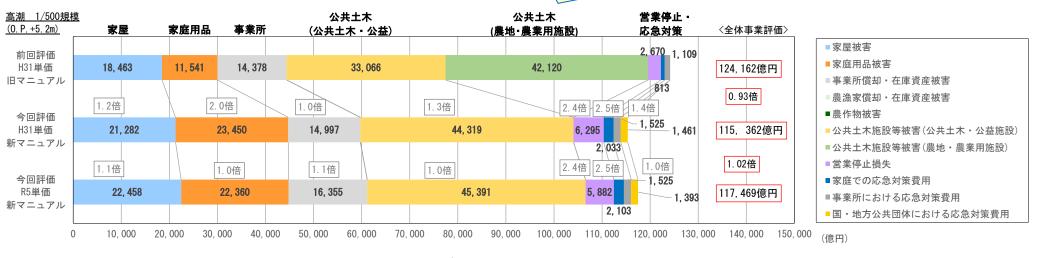


<前回評価時からの被害額変動の内訳>

▶ 浸水区域内の農地の減少と新マニュアルの適用によって公共土木施設等被害額(農地・農業用施設)は減額したことが大きな要因となり、新マニュアルの適用によって被害額が増額している部分もあるが、前回の旧マニュアルよりも被害額の合計はわずかであるが小さくなっている。

農地・農業用施設の被害額については、

- ・旧マニュアルでは、一般資産被害額に対する比率で算出
- ・新マニュアルでは、農地・農業用施設の面積から被害額を算出することとなるが、 西大阪ブロックにおける農地面積は非常に小さく、被害額はほぼ0となり、 大幅な**減額**となる。



西大阪ブロック 被害額(億円)

4) 費用便益分析

【前回評価R1】基準年R1

単位:億円

<u></u>		_	<u> </u>		-									<u> + 14</u>	· 1/0×1
					便主	i i				費用	m ·				
			現在価値	便在			1+2	建設	費③	維持管	理費④	計	費用	純現在	治水
丰次	年	t	換算率 (社会的 割引率)	便益	現在価値 (社会的割 引率に寄る 補正)	残存価値 ②	合計	費用	現在価値 化(社会的 割引率に寄 る補正)	費用	現在価値 化(社会的 割引率に寄 る補正)	3+4	便益費 B/C	価値 B-C	事業費 指数 (河川
	S35	-61	10.115	0.0	0.0			17. 13	173. 27	0.00	0.00				
ĺ	S36	-60	9.726	8.5	82.4			120.32	1, 170. 23	0.08	0.74			3	
ı	S37	-59	9.352	68.0	635.9			133. 61	1, 249. 51	0.65	6.07				
ĺ	S38	-58	8. 992	134. 1	1, 205. 7			124.83	1, 122. 50	1.27	11.41			,	
[S39	-57	8. 646	195.8	1,693.3			149.57	1, 293. 24	1.81	15.68				
[S40	-56	8. 314	269.8	2, 243. 3			42.79	355.75	2.50	20.80				
[S41	-55	7.994	291.0	2, 326. 2			81.09	648.24	2.54	20.30				
[S42	-54	7. 687	331.1	2, 545. 1			97. 21	747.21	2.78	21.33				
	S43	-53	7. 391	379.2	2,802.6	Ĵ		117.02	864.89	3. 16	23.35			,	
[S44	-52	7. 107	437.1	3, 106. 2			131.08	931.54	3. 52	25.01				
[S45	-51	6.833	501.9	3, 429. 8			134. 56	919.50	3, 90	26, 64				
	S46	-50	6. 571	568.5	3, 735.3			24.06	158.09	4.48	29.42				
[S47	-49	6. 318	580.4	3, 666. 8			36. 66	231.61	4.33	27.36				
[S48	-48	6.075	598.5	3, 635. 9			37. 74	229. 26	3. 57	21.71				
[S49	-47	5. 841	617.2	3, 605. 1			34. 47	201.35	3.06	17.87				
ſ	S50	-46	5. 617	634. 2	3, 562. 2			52. 90	297.11	3. 19	17.89				

【今回評価R5】基準年R5

						便在						費用			費用	純現在	経済的
te vhe	年		割引率	デフレー	便	益	残存	1)+2)	建設	費③	維持管	理費④	計(3)+4)	便益費	価値	内部 収
年次	4-	τ	4%	ター	便益	現在価値	価値 ②	合計	費用	現在価値	費用	現在価値	費用	現在価値	B/C	B-C	益率 EIRR
基準	R5	0	1.000	1.000													
	S35	-63	11.833	6. 555	0.0	0.0			18. 75	221.84	0,00	0.00	18.75	221.84			
	S36	-62	11.378	5. 937	8.0	90.6			132. 16	1, 503. 69	0.01	0.68	132. 17	1504. 37			
	S37	-61	10.940	5.670	64.1	701. 1			146, 97	1,607.87	0.13	8.06	147.10	1615. 93			
	S38	-60	10.520	5.478	126, 5	1, 330. 6			137.44	1, 445. 85	0.26	14. 98	137.70	1460.83			
	S39	-59	10, 115	5, 250	184.9	1, 869. 8			164, 90	1,667.99	0.38	20.18	165. 28	1688. 17			
	S40	-58	9.726	5. 108	254.9	2, 478. 9			46.99	457.06	0, 54	26.83	47.53	483. 89			
- 1	S41	-57	9.352	4. 785	274.8	2, 570. 2			89. 24	834. 57	0.58	25. 95	89.82	860. 52			
	S42	-56	8.992	4.518	312.7	2, 812. 1			107.17	963.67	0, 68	27.63	107.85	991.30			
ļ	S43	-55	8.646	4.362	358. 2	3, 097. 4			128.64	1, 112. 23	0.80	30. 17	129.44	1142. 40			
- 1	S44	-54	8. 314	4. 109	412.9	3, 432. 4			144, 35	1, 200. 09	0.94	32. 11	145. 29	1232. 20			
ļ	S45	-53	7.994	3.831	474.2	3, 790. 4			147.95	1, 182. 75	1. 12	34. 30	149.07	1217.05			
- 1	S46	-52	7, 687	3, 755	537.0	4, 127. 5			26, 47	203.49	1. 31	37.81	27.78	241. 30			
	S47	-51	7.391	3. 533	548.2	4, 051. 9			40. 28	297.68	1. 35	35. 25	41.63	332. 93			
- 1	S48	-50	7. 107	2.800	565.3	4, 017. 6			41.52	295. 10	1.40	27.86	42.92	322. 96			
	S49	-49	6.833	2, 277	583.0	3, 983. 5			37.91	259.07	1.48	23.03	39.39	282. 10			
	S50	-48	6.571	2.241	599.1	3, 936. 1			58. 09	381.66	1.56	22.97	59.65	404.63			

4) 費用便益分析

【前回評価R1】基準年R1

単位:億円

					便益	亡				費用					
			現在価値	便在			1)+2)	建設	費③		理費④	計	費用	純現在	治水
F次	年	t	換算率 (社会的 割引率)	便益	現在価値 (社会的割 引率に寄る 補正)	残存 価値 ②	合計	費用	現在価値 化(社会的 割引率に寄 る補正)	費用	現在価値 化(社会的 割引率に寄 る補正)	3+4	便益費 B/C	価値 B-C	事業費 指数 (河川)
	S51	-45	5. 400	660.4	3, 566. 6			59. 55	321.60	3. 20	17.30				ii
	S52	-44	5. 193	689. 9	3, 582. 4			81. 38	422.59	3. 31	17. 20				
- 1	S53	-43	4. 993	730. 1	3, 645. 6			62, 97	314, 41	3. 42	17.10				
	S54	-42	4.801	761.3	3, 654. 9			55. 30	265.50	3.42	16.43				ii ii
	S55	-41	4.616	788.6	3, 640. 6			47. 21	217.94	3. 38	15. 59				
	S56	-40		812.0	3, 604. 3			37. 82	167.88	3, 57	15.82				
- 1	S57	-39		830.7	3, 545. 5			30. 42	129.84	3.72	15.89				
	S58	-38		845.7	3, 470. 9			28. 59	117.33	3. 91	16.03				
	S59	-37	3.946	859.9	3, 393. 2			19. 79	78.09	3. 99	15.75				
	S60	-36		869.7	3, 299. 8			19.60	74. 37	4. 17	15.81				
	S61	-35	3.648	879.4	3, 208. 3			19, 60	71.51	4. 26	15.55				3)
	S62	-34		889. 1	3, 118. 9			47.61	167.02	4. 27	14.98				ij.
	S63	-33	3. 373	912.6	3, 078. 4			37. 33	125.92	4. 40	14.83				
	S64	-32	3. 243	931. 1	3, 019. 9			40, 53	131, 45	4, 34	14, 08				
- 1	H2	-31	3. 119	951. 1	2, 966. 3			41. 10	128, 18	4. 37	13.61				
	Н3	-30		971.5	2, 913. 1			41. 76	125, 23	4. 44	13.33				
	H4	-29	2.883	992. 1	2,860.7			46, 24	133.33	4, 58	13.22				2
	H5	-28	2.772	1,015.0	2, 814. 1			48. 24	133. 74	4.80	13. 31				

【今回評価R5】基準年R5

				76 28 955		便差	盐				1	費用			費用	with the	経済的
tre Vie	年	4	割引率	デフ	便	益	残存	1)+2	建設	費③	維持管	理費④	計(3)+4)	便益費	純現在 価値	内部 収
年次	4	t	4%	レーター	便益	現在価値	価値②	合計	費用	現在価値	費用	現在価値	費用	現在価値	B/C	B-C	益率 EIRR
	S51	-47	6.318	2.081	623.7	3, 940. 5			65. 43	413.35	1.69	22. 22	67.12	435. 57			
	S52	-46	6.075	1.969	651.5	3, 957. 8			89. 41	543.16	1.85	22. 13	91.26	565. 29			
	S53	-45	5. 841	1.814	689.5	4, 027. 3			69, 22	404.34	2, 08	22, 04	71.30	426. 38			
	S54	-44		1.660	718.9	4, 037. 5			60.77	341. 33	2. 27	21.16	63.04	362. 49			
	S55	-43		1.518	744. 7	4,021.6			51.96	280, 62	2. 45	20.08	54. 41	300.70			
	S56	-42		1. 496	766. 7	3, 981. 5			41, 59	215.96	2.62	20.35	44. 21	236. 31			
	S57	-41	4. 993	1. 484	784. 4	3, 916. 5			33. 45	167. 01	2.76	20.45	36. 21	187. 46			
	S58	-40		1. 496	798.6	3, 834. 1			31, 43	150.90	2, 87	20.61	34. 30	171, 51			
	S59	-39		1. 473	811.9	3, 748. 2			21.74	100.37	2. 98	20. 26	24.72	120.63			
	S60	-38		1. 502	821. 2	3, 645. 1			21, 55	95.67	3, 05	20, 33	24, 60	116.00			
	S61	-37	4. 268	1.500	830.3	3, 543. 9			21, 56	92.00	3. 12	19. 97	24.68	111. 97			
	S62	-36		1. 469	839.5	3, 445. 2			52. 31	214. 68	3. 19	19. 23	55, 50	233. 91			
	S63	-35	0,010	1. 432	861.7	3, 400. 3			41, 00	161.78	3. 37	19.04	44. 37	180. 82			
	S64	-34	3. 794	1. 356	879.1	3, 335. 6			44. 52	168. 91	3. 52	18. 11	48.04	187. 02			
	H2	-33	3. 648	1. 305	898.0	3, 276. 3			45, 22	164. 97	3. 68	17. 52	48.90	182. 49			
	Н3	-32	3. 508	1. 268	917. 2	3, 217. 6			45. 91	161.07	3. 85	17. 13	49.76	178. 20			
	H4	-31	3, 373	1. 249	936. 7	3, 159. 6			50. 82	171. 43	4. 03	16, 98	54, 85	188. 41			
l,	Н5	-30	3. 243	1. 245	958, 3	3, 108. 1			53.04	172.02	4. 24	17.12	57. 28	189. 14			

4) 費用便益分析

【前回評価R1】基準年R1

単位:億円

					便益	莊				費用			1		
			現在価値	便益	企		1+2	建設	(費③	維持管	理費④	計	費用	純現在	治水
年次	年	t	換算率 (社会的 割引率)	便益	現在価値 (社会的割 引率に寄る 補正)	残存 価値 ②	合計	費用	現在価値 化(社会的 割引率に寄 る補正)	費用	現在価値 化(社会的 割引率に寄 る補正)	3+4	便益費 B/C	価値 B-C	事業費 指数 (河川)
	Н6	-27	2.666	1,038.9	2, 769. 4	ĺ		26.03	69.39	5. 02	13.38				
東欠	H7	-26	2. 563	1,051.7	2, 695. 9			48. 35	123.94	5. 13	13. 14				
借	Н8	-25	2.465	1, 075. 7_	2, 651. 2	7金 記 史	の割合	25. 08	61.82	5.37	13. 23				
整備期間	Н9	-24	2.370	1,088.1	2,0			35. 65	84. 49	5. 45	12.91				
門	H10	-23		1, 105. 7	2, 519. 6	で便益	を発生。	51.02	116. 26	5.72	13.04				
	H11	-22	2. 191	1, 130. 9	2, 478. 0	110-0		38, 29	83.90	6.03	13. 22				
S	H12	-21	2. 107	1, 149. 9	2, 422.6			35. 55	74. 90	6. 21	13.08				
0	H13	-20	2.026	1, 167. 5	2, 365. 1			42. 47	86.04	6, 52	13. 21				
8	H14	-19	1.948	1, 188. 5	2, 315. 0			34. 67	67.53	4.72	9.19				
2	H15	-18	1.873	1, 205.6	2, 258. 1			39. 18	73.38	6.36	11.91				
年	H16	-17		1, 225. 0	2, 206. 2			40.30	72.58	6, 61	11.91				
間	H17	-16	1.732	1, 244. 9	2, 155.8			34. 81	60.28	8. 17	14. 15				
[6]	H18	-15	1.665	1, 262. 2	2, 101. 6			38. 56	64. 21	8.81	14.67				
3	H19	-14	1.601	1, 281. 2	2,051.3			34. 17	54.71	8, 28	13. 25				
	H20	-13	1.539	1, 298. 1	1, 998. 4			30. 51	46.97	8.66	13. 34				

【今回評価R5】基準年R5

			3 Sc			便主			100000000	-1001/00/20		費用	p+20-45		費用	純現在	経済的
htt Vie	年		割引率	デフ	便	益	残存	1)+2)	建設	費③	維持管	理費④	計(3)+(4)	便益費	価値	内部 収
年次	平	τ		ター	便益	現在価値	価値	合計	費用	現在価値	費用	現在価値	費用	現在価値	IX IIII SK	that they	益率
		573	4%	~	区面	1	2		其用	光1工111110	其加	九江川胆	負用	先任画胆	B/C	B-C	EIRR
3	Н6	-29	3. 119	1. 241	980.8	3, 058. 8		j	28.65	89.36	4. 45	17. 22	33, 10	106, 58			
	H7	-28	2.999	1. 234	993.0	2, 977. 6		į.	53. 16	159, 41	4. 57	16. 91	57.73	176. 32			
整	Н8	-27	2.883	1. 234	1,015.6	2, 928. 2			27.58	79.52	4.78	17.01	32.36	96. 53			
備	Н9	-26	2.772	1, 225	1,027.3	2, 848. 1		j	39, 21	108.71	4. 89	16.61	44. 10	125. 32			
期	H10	-25	2.666	1. 246	1,043.9	2, 782. 9			56. 13	149.64	5.05	16.77	61.18	166. 41			
間	H11	-24	2. 563	1. 257	1,067.8	2, 737. 0			42, 11	107.94	5. 28	17. 01	47.39	124. 95			
s	H12	-23	2.465	1. 254	1,085.6	2, 675. 8		Î	39. 10	96.37	5, 45	16.84	44. 55	113. 21			
0	H13	-22	2.370	1.280	1, 102, 2	2, 612. 2			46.69	110.66	5, 60	16. 99	52, 29	127.65			
8	H14	-21	2. 279	1. 296	1, 122. 1	2, 556. 9		ì	38. 10	86.83	4.00	11.81	42.10	98. 64			
2	H15	-20	2. 191	1. 289	1, 138. 2	2, 494. 0			43.08	94.39	5. 43	15.34	48.51	109. 73			
年	H16	-19	2. 107	1.276	1, 156. 5	2, 436. 6		Į.	44. 33	93.39	5, 70	15. 32	50, 03	108.71			
間	H17	-18	2.026	1. 261	1, 175. 4	2, 381. 1			38. 23	77.45	7. 12	18. 19	45.35	95. 64			
	H18	-17	1.948	1. 245	1, 191.6	2, 321. 1			42, 39	82, 58	7. 78	18.87	50.17	101.45			
	H19	-16	1.873	1. 221	1, 209. 6	2, 265. 5			37.59	70.41	7.46	17.06	45.05	87. 47			
	H20	-15	1.801	1. 179	1, 225, 6	2, 207. 2			33. 52	60.37	8, 07	17.14	41, 59	77. 51			

4) 費用便益分析

【前回評価R1】基準年R1

単位:億円

			HTDS RESIDEN		便益	£.	_			費用	1984				
			現在価値	便在	企 企	-5-6-0-46-0	1+2	建設	(費③	維持管	理費④	計	費用	純現在	治水
年次	年	t	換算率 (社会的 割引率)	便益	現在価値 (社会的制 引率に寄る 補正)	残存価値 ②	合計	費用	現在価値 化(社会的 割引率に寄 る補正)	費用	現在価値 化(社会的 割引率に寄 る補正)	3+4	便益費 B/C	価値 B-C	事業費指数(河川)
	H21	-12	1, 480	1, 313. 2	1, 943. 9			21.86	32. 36	8. 94	13, 23				
	H22	-11	1. 423	1, 324. 0	1,884.5			39. 96	56.88	12.61	17.95				
[H23	-10	1.369	1, 343. 8	1, 839. 1			16.81	23. 01	10.76	14.72				j.
	H24	-9	1.316	1, 352. 1	1,779.3			12.72	16.74	13.34	17.55				
ļ	H25	-8	1. 265	1, 358. 4	1, 718.8			19.67	24. 89	14. 17	17.93				
- [H26	-7	1. 217	1, 368. 1	1,664.6			29. 44	35, 82	14. 99	18. 24				Q.
ļ	H27	-6	1.170	1, 382. 7	1,617.6			15. 11	17.68	16. 17	18. 91				
- 1	H28	-5		1, 390. 2	1, 563. 8			29. 75	33. 46	15. 54	17.48				
ļ	H29	-4	1.082	1, 404. 9	1, 519. 5			26.08	28, 21	16.66	18.02				
ļ	H30	-3	1.040	1,417.8	1, 474. 5			19. 15	19.92	14. 20	14.76				
	H31	-2		1, 427. 3	1, 427. 3			31.72	31.72	16. 98	16.98				0
	R2	-1	0.962	1,443.0	1, 387. 5			18.00	17. 31	15. 25	14.67				Š
ļ	R3	0	0.925	1, 451. 9	1, 342. 3			18.00	16.64	15. 25	14. 10				
- [R4	1	0.889	1, 460.8	1, 298. 6			19.00	16.89	15. 25	13.56				0
1	R5	2	0.855	1,470.2	1, 256. 7			40.84	34. 91	15. 25	13.04				

【今回評価R5】基準年R5

1				0.0000000		便差	益			- X2	1	費用	1000		悪田	佐田 左	経済的
tre vie	h		割引率	デフ	便	益	残存	1+2	建設	費③	維持管	7理費④	計(3)+4)	費用便益費	純現在 価値	内部 収
年次	年	t	4%	ター	便益	現在価値①	恒②	合計	費用	現在価値	費用	現在価値	費用	現在価値	B/C	B-C	益率 EIRR
	H21	-14	1.732	1, 222	1, 239. 8	2, 146. 9	9		24, 09	41.71	8.06	17.06	32. 15	58. 77		-	
	H22	-13	1.665	1.222	1, 250.0	2,081.4			44.05	73.35	11.38	23. 16	55, 43	96. 51			
	H23	-12	1.601	1.201	1, 268. 7	2, 031. 3			18, 57	29.73	9.90	19.04	28.47	48.77			
	H24	-11	1.539	1. 206	1, 276. 6	1, 965. 3			14.04	21.61	12. 20	22.65	26. 24	44. 26			
	H25	-10	1.480	1.179	1, 282. 6	1, 898. 5		j	21.71	32.13	13. 26	23. 14	34.97	55. 27			
	H26	-9	1.423	1.139	1, 291. 8	1, 838. 6			32.46	46.20	14.51	23. 52	46.97	69. 72			
	H27	-8	1.369	1.134	1, 305. 6	1, 786. 8			16.64	22.77	15.70	24. 37	32. 34	47. 14			
	H28	-7	1.316	1, 126	1, 312. 6	1, 727. 3			32, 76	43.10	15, 20	22.52	47.96	65. 62			
	H29	-6	1.265	1.100	1, 326. 5	1, 678. 5			28.69	36.30	16.66	23. 19	45, 35	59. 49			
	H30	-5	1. 217	1.062	1, 338. 7	1, 628. 8			20, 34	24.74	14, 20	18.35	34. 54	43.09			
	H31	-4	1.170	1.038	1,347.4	1, 576. 2			12.57	14.71	17.00	20.64	29.57	35, 35			
	R2	-3	1. 125	1.038	1, 352. 7	1, 521. 6		į	31. 18	35. 07	16.44	19. 20	47.62	54. 27			
	R3	-2	1.082	1.000	1, 365. 9	1, 477. 4			17. 20	18.60	16.05	17.36	33. 25	35. 96			
	R4	-1	1.040	1.000	1, 373. 2	1, 428. 2			26.07	27.11	17.71	18. 42	43.78	45. 53			
	R5	0	1.000	1,000	1, 384. 3	1, 384. 3			28, 14	28.14	15, 81	15.81	43.95	43. 95			

4) 費用便益分析

【前回評価R1】基準年R1

単位:億円

					便玄	É		1505-1000		費用	AND DESCRIPTION OF THE PARTY OF				
			現在価値	便差	企 企		1)+2	建設	費③	維持管	理費④	計	費用	純現在	治水
年次	年	t	換算率 (社会的 割引率)	便益	現在価値 (社会的割 引率に寄る 補正)	残存価値 ②	合計	費用	現在価値 化(社会的 割引率に寄 る補正)	費用	現在価値 化(社会的 割引率に寄 る補正)	3+4	便益費 B/C	価値 B-C	事業費 指数 (河川)
	R6	3	0.822	1, 490. 4	1, 225. 0			18. 34	15.07	15, 25	12.54				
	R7	4	0.790	1, 499. 5	1, 185. 0			29, 08	22.98	15. 25	12.06				4
	R8	5	0.760	1,513.8	1, 150. 4			34. 77	26.42	15. 25	11.59				
	R9	6	0.731	1,531.0	1, 118. 7			14. 20	10.38	15. 25	11. 15				
	R10	7	0.703	1, 538. 1	1,080.6			36. 48	25.63	15. 25	10.72				e e
- 1	R11	8	0.676	1, 556. 1	1,051.2			38. 25	25, 84	15. 25	10.31				
	R12	9	0.650	1, 575. 0	1,023.1			5. 30	3, 44	15. 25	9.91				
	R13	10		1,577.6	985.4			22. 86	14. 28	15. 25	9.53				d.
	R14	11		1,589.0	954.3			20, 25	12, 16	15, 25	9.16				
	R15	12	0.577	1,599.0	923.4			35, 61	20.56	15. 25	8. 81				
	R16	13	0.0000000000000000000000000000000000000	1,616.6	897.6			13. 68	7.60	15. 25	8.47				
	R17	14		1,623.4	866.7			27. 59	14. 73	15. 25	8.14				
- 1	R18	15		1,637.0	840.4			5, 26	2.70	15. 25	7.83				
	R19	16		1,639.6	809.4			9. 54	4.71	15. 25	7.53				
	R20	17	0.475	1,644.3	780.5			18.80	8.92	15. 25	7, 24				

【今回評価R5】基準年R5

Ī						便	mi.			1785 P. W.		費用	170		弗.田	佐田士	経済的
tr- vt-	p.		割引率	デフ	便	益	残存	1+2	建設	費③	維持管	·理費④	計(3)+4)	費用便益費	純現在 価値	内部山
年次	年	t	4%	ター	便益	現在価値	価値②	合計	費用	現在価値	費用	現在価値	費用	現在価値	B/C	B-C	益率 EIRR
	R6	1	0.962	1,000	1, 396. 3	1, 342. 6			47, 54	45.71	16, 60	15.96	64.14	61.67			G.
[R7	2	0.925	1.000	1, 416. 5	1, 309. 6			23.84	22.04	16, 60	15.35	40.44	37. 39			
- 1	R8	3	0.889	1.000	1, 426. 6	1, 268. 2			68. 87	61. 23	16.60	14.76	85.47	75. 99			
Ī	R9	4	0.855	1.000	1, 455. 8	1, 244. 4			34.00	29.06	16.60	14. 19	50.60	43. 25			
- [R10	5	0.822	1.000	1,470.3	1, 208. 4			56. 87	46.74	16.60	13.64	73.47	60.38			
[R11	6	0.790	1.000	1, 494. 4	1, 181. 1			45.90	36.28	16.60	13.12	62.50	49.40			
[R12	7	0.760	1.000	1, 513. 9	1, 150. 4			68.30	51.90	16.60	12.61	84.90	64. 51			
	R13	8	0.731	1.000	1,542.9	1, 127. 4			32. 27	23.58	16, 60	12. 13	48.87	35. 71			
[R14	9	0.703	1.000	1,556.6	1,093.7			67.12	47.16	16,60	11.66	83.72	58. 82			
- [R15	10	0.676	1.000	1, 585, 1	1,070.8			58. 55	39.55	16.60	11.21	75, 15	50. 76			
- 1	R16	11	0.650	1,000	1,610.0	1, 045. 8			15. 19	9.87	16.60	10.78	31.79	20.65			
- [R17	12	0.625	1.000	1,616.4	1,009.6			29. 56	18.46	16.60	10.37	46.16	28. 83			
- 1	R18	13	0.601	1.000	1,629.0	978.3			23.55	14.14	16.60	9.97	40.15	24. 11			
[R19	14	0.577	1.000	1,639.0	946. 5			26. 38	15. 23	16.60	9.59	42.98	24. 82			
	R20	15	0.555	1.000	1,650.2	916.3			23.46	13.03	16,60	9.22	40.06	22. 25			

4) 費用便益分析

【前回評価R1】基準年R1

単位:億円

					便益	左				費用					701 801
			現在価値	便主	企 ①	o leonopopei i	1)+2)	建設	費③	維持管	理費④	計	費用	純現在	治水
年次	年	t	換算率 (社会的 割引率)	便益	現在価値 (社会的割 引率に寄る 補正)	残存 価値 ②	合計	費用	現在価値 化(社会的 割引率に寄 る補正)	費用	現在価値 化(社会的 割引率に寄 る補正)	3+4	便益費 B/C	価値 B-C	事業費 指数 (河川
ĺ	R21	18	0.456	1,653.6	754. 7			16. 10	7.35	15. 25	6.96				
	R22	19	0.439	1,661.6	729. 2			0.62	0.27	15. 25	6.69				
	R23	20	0.422	1,661.9	701.2			2, 43	1.03	15. 25	6.44				
	R24	1	0.406	1,663.1	674.8					15. 25	6.19				
	R25	2	0.390	1,663.1	648.8					15. 25	5.95				
	R26	3	0.375	1,663.1	623.9					19.85	7.45				
	R27	4	0.361	1,663.1	599.9	8				26.05	9.40				
	R28	5	0.347	1,663.1	576.8					26.05	9.04				
	R29	6	0.333	1,663.1	554.6					26.05	8.69				
	R30	7	0.321	1,663.1	533. 3					26.05	8.35				
	R31	8	0.308	1,663.1	512.8					21.45	6, 61				
	R32	9	0.296	1,663.1	493.0					15. 25	4. 52				
	R33	10	0. 285	1,663.1	474.1	3				15. 25	4.35				
	R34	11	0.274	1,663.1	455.8	8				15. 25	4.18				
	R35	12	0. 264	1,663.1	438. 3					15, 25	4.02				

【今回評価R5】基準年R5

```			, · · ·			便在	<u>\</u>				星	費用		7	50.00	A. D.	経済的
be st.			割引率	デフ	便	益	残存	1)+2)	建設	費③		理費④	計(3)+(4)	費用便益費	純現在 価値	内部 収
年次	年	t	4%	ター	便益	現在価値①	価値②	合計	費用	現在価値	費用	現在価値	費用	現在価値	B/C	B-C	益率 EIRR
	R21	16	0.534	1.000	1,660.1	886.4			14.87	7.94	16.60	8.86	31.47	16.80			
]	R22	17	0.513	1.000	1,666.5	855. 5		j	3.65	1.87	16.60	8.52	20.25	10. 39			
	R23	18	0.494	1.000	1,668.0	823.4			6. 12	3.02	16.60	8.19	22.72	11. 21			
	R24	19	0.475	1.000	1,670.6	792. 9					16.60	7.88	16.60	7. 88	, i		
	R25	20	0.456	1.000	1,670.6	762. 4					16.60	7.58	16.60	7. 58			
	R26	21	0.439	1,000	1,670.6	733. 1					21, 20	9.30	21.20	9. 30			
	R27	22	0.422	1.000	1,670.6	704. 9					27.40	11.56	27.40	11. 56			
9	R28	23	0.406	1.000	1,670.6	677.8					27.40	11.12	27.40	11. 12			
Í	R29	24	0.390	1.000	1,670.6	651.7					27.40	10.69	27.40	10.69			
	R30	25	0.375	1.000	1,670.6	626.7					27.40	10.28	27.40	10. 28			
	R31	26	0.361	1.000	1,670.6	602.6					22, 80	8.22	22.80	8, 22			
	R32	27	0.347	1.000	1,670.6	579.4					16.60	5. 76	16.60	5. 76			
	R33	28	0.333	1.000	1,670.6	557. 1					16.60	5.54	16.60	5. 54			
.]	R34	29	0.321	1.000	1,670.6	535. 7					16.60	5.32	16.60	5. 32			
	R35	30	0.308	1.000	1,670.6	515. 1					16.60	5.12	16.60	5. 12			

4) 費用便益分析

【前回評価R1】基準年R1

単位:億円

					便益	盐				費用					
			現在価値	便在		5 10 0K 121 1	1)+2)	建設	費③	維持管	理費④	計	費用	純現在	治水
年次	年	t	換算率 (社会的 割引率)	便益	現在価値 (社会的割 引率に寄る 補正)	残 <mark>存</mark> 価値 ②	合計	費用	現在価値 化(社会的 割引率に寄 る補正)	費用	現在価値 化(社会的 割引率に寄 る補正)	3+4	便益費 B/C	価値 B-C	事業費 指数 (河川)
	R36	13	0.253	1,663.1	421.5					15. 25	3.87				
	R37	14	0.244	1,663.1	405.2					15. 25	3.72				
	R38	15	0.234	1,663.1	389.7					15. 25	3.57			ĺ	
	R39	16	0.225	1,663.1	374.7					15. 25	3.44				
	R40	17	0.217	1,663.1	360.3					15. 25	3.30				
	R41	18	0.208	1,663.1	346.4				<u></u>	15. 25	3.18				
	R42	19	0.200	1,663.1	333. 1					15. 25	3.06				
	R43	20	0. 193	1,663.1	320.3					15. 25	2.94				
	R44	21	0.185	1,663.1	308.0					15. 25	2.82				
	R45	22	0.178	1,663.1	296.1					15. 25	2.72				
	R46	23	0.171	1,663.1	284.7					15. 25	2.61				
	R47	24	0.165	1,663.1	273.8					15.25	2.51				
	R48	25	0.158	1, 663. 1	263. 2					15. 25	2, 41				
	R49	26	0.152	1,663.1	253, 1					15. 25	2.32				
	R50	27	0.146	1,663.1	243.4					15. 25	2. 23				

【今回評価R5】基準年R5

																	,
	. 1	i i			-51	便	此		244322430			費用	L-140 p	200 200 200 200 200	費用	純現在	経済的
her sile	April 1	10	割引率	デフ	便	益	残存	1+2	建設	費③	維持管	理費④	計(3)+4)	便益費	価値	内部 収
年次	年	t		レー	tot Me	現在価値	価値	A ⇒1	alle tro	re to the late	atte err	TH fe Include	alle err	TEL -to- Inc. Inte	区皿貝	IIII IEC	益率
			4%	7-	便益	1	2	合計	費用	現在価値	費用	現在価値	費用	現在価値	B/C	B-C	EIRR
	R36	31	0.296	1.000	1,670.6	495. 3					16.60	4. 92	16.60	4. 92			
	R37	32	0.285	1.000	1,670.6	476. 2					16.60	4.73	16.60	4. 73			
	R38	33	0.274	1.000	1,670.6	457.9					16.60	4. 55	16.60	4. 55			
	R39	34	0.264	1,000	1,670.6	440.3					16, 60	4.37	16.60	4. 37			
	R40	35	0.253	1.000	1,670.6	423.4					16.60	4. 21	16.60	4. 21			
	R41	36	0. 244	1.000	1,670.6	407.1					16, 60	4.04	16.60	4. 04			
	R42	37	0.234	1.000	1,670.6	391. 4					16.60	3.89	16.60	3. 89			
	R43	38	0.225	1.000	1,670.6	376. 4					16.60	3.74	16.60	3. 74			
	R44	39	0.217	1.000	1,670.6	361.9					16.60	3.60	16.60	3.60			
	R45	40	0.208	1.000	1,670.6	348.0					16.60	3.46	16.60	3. 46			
	R46	41	0.200	1,000	1,670.6	334. 6					16.60	3.32	16.60	3. 32			
	R47	42	0.193	1.000	1,670.6	321.7					16.60	3. 20	16.60	3. 20			
	R48	43		1.000	1,670.6	309.3					16, 60	3.07	16.60	3. 07			
	R49	44	1.0000000000000000000000000000000000000	1.000	1,670.6	297. 4					16.60	2.96	16.60	2. 96			
	R50	45	0.171	1.000	1,670.6	286.0					16.60	2.84	16.60	2.84			c .

4) 費用便益分析

【前回評価R1】基準年R1

単位:億円

			CONTROL WAS A STORY		便益				10	費用				· ·	KS86 59
			現在価値	便益	企	o sectionador o	1)+2)	建設	費③	維持管	理費④	計	費用	純現在	治水
年次	年	t	換算率 (社会的 割引率)	便益	現在価値 (社会的割 引率に寄る 補正)	残存価値 ②	合計	費用	現在価値 化(社会的 割引率に寄 る補正)	費用	現在価値 化(社会的 割引率に寄 る補正)	3+4	便益費 B/C	価値 B-C	事業費 指数 (河川)
	R51	28	0.141	1,663.1	234.0					15. 25	2.15				
	R52	29	0.135	1,663.1	225.0	3				15. 25	2.06				
	R53	30	0.130	1,663.1	216.4					15. 25	1.98				
	R54	31	0.125	1,663.1	208.0					15. 25	1. 91			,	
	R55	32	0.120	1,663.1	200.0					15. 25	1.83				
	R56	33	0.116	1,663.1	192.3					15. 25	1.76				
11.	R57	34	0.111	1,663.1	184.9					20.65	2.30				
加	R58	35	0.107	1,663.1	177.8	-				20.65	2. 21				
皇	R59	36	0.103	1,663.1	171.0	i i				20.65	2.12				
施設完成後	R60	37	0.099	1,663.1	164.4					20.65	2.04			,	
後	R61	38	0.095	1,663.1	158. 1					20, 65	1, 96				
の	R62	39	0.091	1,663.1	152.0					15. 25	1.39				
評	R63	40	0.088	1,663.1	146. 2					15. 25	1.34				
価	R64	41	0.085	1,663.1	140.5	8				15. 25	1.29				
期	R65	42	0.081	1,663.1	135. 1	S				15. 25	1.24				

【今回評価R5】基準年R5

			MIDDA CACAL	000000000000000000000000000000000000000		便在	H.					費用	5-35.56.05	W. 4-2	#k. [1]	純現在	経済的
tr. Vie	pr:	- ar	割引率	デフ	便	益	残存	1+2	建設	と費③	維持管	理費④	計	3)+4)	費用便益費	価値	内部 収
年次	年	t	4%	ター	便益	現在価値①	価値	合計	費用	現在価値	費用	現在価値	費用	現在価値	B/C	B-C	益率 EIRR
	R51	46	0.165	1.000	1,670.6	275.0					16, 60	2.73	16.60	2. 73			
	R52	47	0.158	1.000	1,670.6	264. 4					16.60	2.63	16.60	2, 63			
	R53	48	0.152	1.000	1,670.6	254. 3					16.60	2.53	16.60	2. 53			
	R54	49	0.146	1.000	1,670.6	244. 5					16.60	2.43	16,60	2. 43			
	R55	50	0.141	1.000	1,670.6	235. 1					16.60	2.34	16.60	2. 34			
	R56	51	0.135	1.000	1,670.6	226.0					16, 60	2. 25	16.60	2. 25			
施	R57	52	0.130	1.000	1,670.6	217. 3					22.00	2.86	22.00	2. 86			
設	R58	53	0.125	1.000	1,670.6	209.0					22,00	2.75	22.00	2, 75			
完	R59	54	0.120	1.000	1,670.6	200. 9					22.00	2.65	22.00	2. 65			
成	R60	55	0.116	1.000	1,670.6	193. 2					22.00	2.54	22.00	2. 54			
後	R61	56	0.111	1.000	1,670.6	185.8					22.00	2.45	22.00	2. 45			
0	R62	57	0.107	1.000	1,670.6	178.6					16.60	1.78	16.60	1. 78			
評	R63	58	0.103	1.000	1,670.6	171.8					16, 60	1.71	16.60	1.71			
価	R64	59	0.099	1.000	1,670.6	165. 2					16, 60	1.64	16,60	1. 64			
期	R65	60	0.095	1.000	1,670.6	158. 8				38	16,60	1.58	16.60	1. 58			

4) 費用便益分析

【前回評価R1】基準年R1

単位:億円

					便差	益		Ī		費用					
			現在価値	便主	企 益		1)+2)	建設	设費③	維持管	理費④	計	費用	純現在	治水
年次	年	t	換算率 (社会的 割引率)	便益	現在価値 (社会的割 引率に寄る 補正)	残存 価値 ②	合計	費用	現在価値 化(社会的 割引率に寄 る補正)	費用	現在価値 化(社会的 割引率に寄 る補正)	3+4	便益費 B/C	価値 B-C	事業費 指数 (河川)
间	R66	43	0.078	1,663.1	129.9					15. 25	1.19				
0	R67	44	0.075	1,663.1	124. 9					15. 25	1.15				
8	R68	45	0.072	1,663.1	120.1					15. 25	1.10				
年	R69	46	0.069	1,663.1	115, 5				ĺ	15.25	1.06			j	
	R70	47	0.067	1,663.1	111.1					15. 25	1.02				
	R71	48	0.064	1,663.1	106.8					15. 25	0.98				
	R72	49	0.062	1,663.1	102.7					15. 25	0.94				
	R73	50	0.059	1,663.1	98. 7					15. 25	0.91				
	R74	51	0.057	1,663.1	94. 9					15. 25	0.87				
	R75	52	0.055	1,663.1	91.3					15. 25	0.84				
	R76	53	0.053	1,663.1	87.8					15. 25	0, 81				
	R77	54	0.051	1, 663. 1	84. 4					15. 25	0.77				
	R78	55		1, 663. 1	81.2					15. 25	0.74				
	R79	56	0.047	1, 663. 1	78.0					15. 25	0.72				
: 3	R80	57	0.045	1,663.1	75.0					15. 25	0.69				

【今回評価R5】基準年R5

																_ ' '-	
						便在	<u>片</u>				- 生	門			費用	純現在	経済的
hr vl.			割引率	デフ	便	益	残存	1)+2)	建設	費③	維持管	理費④	計(3)+4)	便益費	価値	内部 収
年次	年	t	4%	ター	便益	現在価値	価値 ②	合計	費用	現在価値	費用	現在価値	費用	現在価値	B/C	B-C	益率 EIRR
			4/0			•	0								Б/С	ьс	EIM
間	R66	61	0.091	1.000	1,670.6	152. 7					16.60	1.52	16.60	1. 52			
	R67	62	0.088	1.000	1,670.6	146.8					16.60	1.46	16.60	1. 46			
8	R68	63	0.085	1.000	1,670.6	141. 2					16.60	1.40	16.60	1. 40			
0	R69	64	0.081	1.000	1,670.6	135. 7					16.60	1.35	16.60	1. 35			
年	R70	65	0.078	1.000	1,670.6	130. 5	1				16.60	1.30	16.60	1. 30			
	R71	66	0.075	1.000	1,670.6	125. 5					16. 60	1. 25	16.60	1. 25			
	R72	67	0.072	1.000	1,670.6	120. 7					16.60	1. 20	16.60	1. 20			
	R73	68	0.069	1.000	1,670.6	116. 0					16.60	1.15	16.60	1. 15			
	R74	69	0.067	1.000	1,670.6	111.6					16.60	1.11	16.60	1. 11			
	R75	70	0.064	1.000	1,670.6	107. 3					16.60	1.07	16.60	1. 07			
	R76	71	0.062	1.000	1,670.6	103. 2					16.60	1.03	16.60	1. 03			
	R77	72	0.059	1.000	1,670.6	99. 2					16.60	0.99	16.60	0. 99			
	R78	73	0.057	1.000	1,670.6	95. 4					16. 60	0.95	16.60	0. 95			
	R79	74	0.055	1.000	1,670.6	91. 7					16.60	0.91	16.60	0. 91			
	R80	75	0.053	1.000	1,670.6	88. 2					16.60	0.88	16.60	0.88			

4) 費用便益分析

【前回評価R1】基準年R1

単位:億円

					便益	<u>.</u>				費用					
			現在価値	便在	企 益		1+2	建調	役費③	維持管	理費④	計	費用	純現在	治水
年次	年	t	換算率 (社会的 割引率)	便益	現在価値 (社会的割 引率に寄る 補正)	残存価値 ②	合計	費用	現在価値 化(社会的 割引率に寄 る補正)	費用	現在価値 化(社会的 割引率に寄 る補正)	3+4	便益費 B/C	価値 B-C	事業費 指数 (河川)
- 6	R81	58	0.043	1, 663. 1	72. 2					15. 25	0.66				
	R82	59	0.042	1, 663. 1	69.4					15. 25	0.64				
	R83	60	0.040	1,663.1	66. 7					15. 25	0.61				
	R84	61	0.039	1,663.1	64. 1					15. 25	0.59				
	R85	62	0.037	1,663.1	61.7					15, 25	0.57				
	R86	63	0.036	1,663.1	59.3					15. 25	0.54				
8	R87	64	0.034	1,663.1	57.0					15. 25	0.52				
88	R88	65	0.033	1,663.1	54.8					15. 25	0.50				
93	R89	66	0.032	1,663.1	52.7					15. 25	0.48				
	R90	67	0.030	1,663.1	50.7					15. 25	0.46				
	R91	68	0.029	1,663.1	48.7					15, 25	0.45				
	R92	69	0.028	1,663.1	46.9					15. 25	0.43				
	R93	70	0.027	1,663.1	45. 1					15. 25	0.41				
8	R94	71	0.026	1,663.1	43.3					15. 25	0.40				
	R95	72	0.025	1,663.1	41.7					15. 25	0.38				

【今回評価R5】基準年R5

				Karanga I	便益							費用	结理士	経済的			
truc	her.	12	割引率	デフ	便	益	残存	1+2	建訂	2費③	維持管	理費④	計(3)+4)	便益費	純現在 価値	内部 収
年次	年	t	4%	ター	便益	現在価値①	価値②	合計	費用	現在価値	費用	現在価値	費用	現在価値	B/C	B-C	益率 EIRR
	R81	76	0.051	1.000	1,670.6	84. 8			*		16.60	0.84	16, 60	0.84			×
	R82	77	0.049	1.000	1,670.6	81. 5					16.60	0.81	16.60	0.81			
	R83	78	0.047	1.000	1,670.6	78. 4					16, 60	0.78	16.60	0.78			
	R84	79	0.045	1.000	1,670.6	75. 4					16,60	0.75	16.60	0.75			
	R85	80	0.043	1.000	1,670.6	72.5					16.60	0.72	16, 60	0.72			
	R86	81	0.042	1.000	1,670.6	69.7					16.60	0.69	16.60	0.69			
	R87	82	0.040	1.000	1,670.6	67. 0					16.60	0.67	16.60	0.67			
	R88	83	0.039	1.000	1,670.6	64. 4					16.60	0.64	16, 60	0.64			
	R89	84	0.037	1.000	1,670.6	62. 0					16.60	0.62	16.60	0.62			
	R90	85	0.036	1.000	1,670.6	59.6					16, 60	0, 59	16.60	0. 59			
	R91	86	0.034	1.000	1,670.6	57. 3					16,60	0.57	16.60	0.57			
	R92	87	0.033	1.000	1,670.6	55. 1					16.60	0.55	16, 60	0.55			
	R93	88	0.032	1.000	1,670.6	53. 0					16.60	0.53	16.60	0.53			
	R94	89	0.030	1.000	1,670.6	50. 9					16.60	0.51	16.60	0.51			
	R95	90	0.029	1.000	1,670.6	49.0					16.60	0.49	16, 60	0.49			

4) 費用便益分析

【前回評価R1】基準年R1

単位:億円

	1, ,1		CATTER BELLEVE		便盆	益							234 - 54		
			現在価値	便主	企 益	s enementes e	①+②	建設	費③	③ 維持管理費④		計	費用	純現在	治水 事業費
年次	年	t	換算率 (社会的 割引率)	便益	現在価値 (社会的割 引率に寄る 補正)	残存 価値 ②	合計	費用	現在価値 化(社会的 割引率に寄 る補正)	費用	現在価値 化(社会的 割引率に寄 る補正)	3+4	便益費 B/C	価値 B-C	事業質 指数 (河川)
	R96	73	0.024	1,663.1	40.1					15. 25	0.37				
	R97	74	0.023	1,663.1	38.5					15. 25	0.35				
	R98	75	0.022	1, 663. 1	37.0					15. 25	0.34				
	R99	76	0.021	1, 663. 1	35.6					15. 25	0.33				
	R100	77	0.021	1,663.1	34. 2					15. 25	0.31				
	R101	78	0.020	1,663.1	32.9					15. 25	0.30				
	R102	79	0.019	1,663.1	31.7					15. 25	0.29				
	R103	80	0.018	1,663.1	30.4					15. 25	0.28				
	合	TITL	+	221083.34	190803.20	3. 15	190806.35	3361.99	15490.14	2000.71	1336. 29	16826.43	11.34	173, 979. 9	

【今回評価R5】基準年R5

						便益	mit.		費用					費用	徳田七	経済的	
tr: Vie	he	96.0	割引率	デフ	便	益	残存	1)+2	建設	費③	維持管	理費④	計(3)+4)	便益費	純現在 価値	内部 収
年次	年	t	4%	ター	便益	現在価値	価値 ②	合計	費用	現在価値	費用	現在価値	費用	現在価値	B/C	В – С	益率 EIRR
	R96	91	0.028	1.000	1,670.6	47.1					16.60	0.47	16.60	0.47			
	R97	92	0.027	1.000	1,670.6	45. 3					16.60	0.45	16.60	0.45			
	R98	93	0.026	1.000	1,670.6	43.5					16, 60	0.43	16.60	0.43			
	R99	94	0.025	1.000	1,670.6	41.9]	16.60	0.42	16.60	0.42			
	R100	95	0.024	1.000	1,670.6	40. 2					16.60	0.40	16.60	0.40			
	R101	96	0.023	1.000	1,670.6	38. 7					16.60	0.38	16.60	0.38			
	R102	97	0.022	1.000	1,670.6	37. 2					16.60	0.37	16.60	0.37			
	R103	98	0.021	1.000	1,670.6	35. 8					16.60	0.36	16.60	0.36		.,	
	1	合	計		217, 732, 55	212, 521. 50	3, 21	212, 524. 71	3, 934. 18	20, 103, 29	2, 073. 67	1,710.94	6, 007. 85	21, 814. 23	9.74	190, 710. 5	4. 4